

<NACS-J 事務局日誌 (2015.6.19) より抜粋>

## 6月13日～14日、東川町キトウシ森林公園で自然観察指導員講習会を開催しました！

梅雨とは無縁の北海道は東川町で、自然観察指導員講習会を開催しました。東川町は全国的にも珍しい、北海道で唯一、上水道のない町です。米の生産量日本一の北海道で、東川町はその米生産の中心地なのだそうです。

今回の参加者は全員が北海道民という、他県開催では見られない参加者構成でした。

初日は雨でしたが、雨の中でも自然観察、むしろ雨だからこそ見られることもあると全員で外に。

雨が止んだ少しの合間に、スケッチの実習。



▲「観」のフリップをかかげる講師の秋山幸也さん



▲手狭な研修室で47名が肩を寄せて室内講義（写真は休憩時間中）

1日目の野外実習と室内講義が終わると場所を目の前のホテルに移して夕食。



▲夕食を食べながら、参加者もスタッフも自己紹介。



▲夕食後は場所を移して、思い思いに集まったの交流会。さらにその後に3次会も。

2日目は青空のきれいな晴天。

早朝は北海道自然観察協議会の旭川メンバーによる自然観察会。

そして朝食の後には、自然観察会のテーマを学ぶ実習と連続して野外活動。



▲2日通してハードなスケジュールでしたが、終わってみればみんな笑顔に。

共催の北海道自然観察協議会のスタッフ、ご参加くださいました47名の皆さん2日間お疲れさまでした！ 北海道各地での活動に期待しています。